

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）南砺市民病院（富山県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
富山県	砺波	南砺市民病院 (病院施設番号:031063)		富山県	富山		富山県立中央病院 (病院施設番号:030318)		富山県	砺波		ふくの若葉病院 (病院施設番号:032963)		先進地域医療総合医育成プログラム	2
				富山県	富山		富山大学附属病院 (病院施設番号:030319)		富山県	砺波		富山県砺波厚生センター (病院施設番号:032964)			
				富山県	高岡		厚生連高岡病院 (病院施設番号:030322)		富山県	砺波		特別養護老人ホームいなみ (病院施設番号:032970)			
				富山県	砺波		市立砺波総合病院 (病院施設番号:030323)		富山県	砺波		社会福祉法人 庄川福祉会 ケアポート庄川 (病院施設番号:032977)			
				富山県	砺波		独立行政法人国立病院機構北陸病院 (病院施設番号:031575)		富山県	砺波		南砺市井波ホームヘルプステーション (病院施設番号:032980)			
				石川県	石川中央		金沢医科大学病院 (病院施設番号:030327)		富山県	砺波		南砺市訪問看護ステーション (病院施設番号:032981)			
				石川県	石川中央		金沢大学附属病院 (病院施設番号:030328)		富山県	砺波		南砺市井波在宅介護支援センター (病院施設番号:032982)			
				新潟県	上越		新潟県厚生連糸魚川総合病院 (病院施設番号:031551)		富山県	砺波		医療法人社団 ナラティブホームものがたり診療所 (病院施設番号:116002)			
							(病院施設番号:)		富山県	砺波		利賀診療所 (病院施設番号:188923)			
							(病院施設番号:)		富山県	砺波		南砺家庭・地域医療センター (病院施設番号:188924)			
							(病院施設番号:)		岐阜県	飛騨		県北西部地域医療センター白川村国民健康保険白川診療所 (病院施設番号:096918)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
【糸魚川総合病院】 ・当院では常勤医がおらず研修が困難な循環器内科において豊富な経験を有する指導医がいること、また富山大学附属病院総合診療部を中心とした後期研修プログラムを連携して行っており、オンラインサービスを用いたテレビ会議システムを導入していることから、遠隔地にあってもプログラム責任者と研修医の振り返りや研修状況の確認が容易に行えるため、当院の協力型臨床研修病院として臨床研修病院群を構成している。 【県北西部地域医療センター白川村国民健康保険白川診療所】 ・隣接する二次医療圏であり基幹型病院と研修協力施設が所在する市町村も隣接している。また、高速道路で結ばれていることから救急患者の受入も行っている。診療所の所在する地域は疎遠の進行した山間地であり、医療圏における人口10万人あたりの医師数は当院の所在する医療圏と比較してマイナス34.8人、全国平均と比較してマイナス47.1人となっており、より医師不足が深刻な地域である。医療資源の限られた中で行われている地域医療を経験することができる場であるため、当院の地域医療研修における臨床研修協力施設として臨床研修病院群を構成している。 【金沢大学附属病院】 ・隣接する二次医療圏であり基幹型研修病院と協力型研修病院が所在する市も隣接している。また、車で40分と当院から最も近い大学病院である。当院の開設時から医師の派遣を受けており、現在半数の医師の出身（所属）大学病院であり、各科非常勤医師の派遣も受けている。このため紹介患者の数も多く医師同士の連携がとれており。臨床研修においては継続した研修の提供が可能である。また、症例数が豊富であり専門科も充実しているため、臨床研修病院群を構成したい。 【金沢医科大学病院】 ・隣接する二次医療圏であり、車で50分の距離である。整形外科医の常勤医師や手術時の助手等や耳鼻科の非常勤医師の派遣を受けており近年診療の連携が強化されている。金沢医科大では、形成外科（小児）・リハビリ科など北陸地方では随一の診療科を開設しており他の大学では履修できない症例などの研修が可能であり研修医の幅広い研修ニーズに対応すべく、臨床研修病院群を構成したい。															

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。